

～青き稜線～

プラス「校長のひとり言」

エイズ予防講演会

6月23日(木)に1年生向けに、新発田保健所医薬予防課 保健予防係 高橋昌也 様をお呼びしてエイズ予防講演会を開催しました。難しいテーマでしたが、将来の自分のライフプランという視点からお話しいただきました。そして、望まない妊娠や性感染症を防ぐために次の3点を確認しました。①人ごとと思わない ②完璧な予防はない ③自分の身体を守り、お互いを思いやる



＜感染症の危険性について学ぶ1年生＞

SOS の出し方授業

6月28日(火)の6限 LHR の1年から3年の全学年で実施しました。この授業は、相談できずに悩んでいる人や、どうしたらよいか分からず苦しい思いをしている人を決して否定するものではないこと、また、一人で抱え込み、つらい 思いをしている人の気持ちを聞かせて欲しいこと、そして相談は話しやすい大人でよいことを伝える授業でした。県内の公立高等学校で一斉に行われている授業です。

学校と保護者間の連携に努め、継続的に生徒を見守って行きたいと思えます。



＜2年生の授業風景＞

＜3年生の授業風景＞

3年生進路ガイダンス

7月5日(火)に3年生は就職と進学の2分野に分かれ進路選択のためのガイダンスを行いました。いよいよ就職活動が本格化します。求人票の見方や、自分が希望する業種を調べ、職業観についても専門学校の先生から教わりました。生徒は説明を聞きながらポイントを書き込んでいました。



＜専門学校の様子を知る＞

＜生活の基本はあいさつ！＞

避難訓練

7月5日(火)の期末テスト最終日に避難訓練を行いました。当日は晴天であり、外へ避難しました災害への備えを考えると、「自助」「共助」「公助」の3つに分けることができます。「自助」とは、自分自身の身の安全を守ることです。この中には家族も含まれます。「共助」とは、地域やコミュニティといった周囲の人たちが協力して助け合うことをいいます。そして、市町村や消防、県や警察、自衛隊といった公的機関による救助・援助が「公助」です。まずは、我々は自助からスタートですね。



＜好評だった講評＞

＜暑い外で少し我慢＞

薬物乱用防止教室

7月7日(木)新潟県警少年課 新潟サポートセンター 手塚 安紀 様よりお越し頂いて、①薬物の種類②薬物乱用のきっかけ③薬物乱用の陥った場合の害についてご講演頂きました。近年、県内の高校生による不法薬物に関する補導事例もニュースでありました。高校生段階できちんと指導しております。



＜違法ドラッグって何？＞

＜薬物依存の恐怖を知る＞

＜校長のひとりごと＞

1学期も僅かとなりました。今年の梅雨は短く、暑い夏が続いておりますが、生徒達は学校での行事にしっかり取り組んでくれました。

1学期の締めくくりの時期です。3年生はいよいよ進路決定の重要なポイント。保護者と生徒、担任がしっかり連携してベストの進路決定を学校はサポートして参ります。

コロナ感染による陽性患者の数が急増しています。校内での活動、校外活動ともに正常化していこうと思った矢先ですが、基本的な感染症対策を講じつつ、生徒の活動を止めないようにしたいと思います。